

20th International Conference of
Alzheimer's Disease International Kyoto 2004

国際アルツハイマー病協会 第20回国際会議・京都・2004

新しい痴呆ケアをめざし世界が集う 研究者も家族も参加する国際会議

2nd Announcement

Call for Papers・Registration / 抄録申込・参加登録

Dementia Care in
an Aging Society

高齢化社会における痴呆ケア

October 15 (Fri.) - 17 (Sun.), 2004
2004年10月15日(金) - 17日(日)

Kyoto International Conference Hall (Kyoto, Japan)
国立京都国際会館(京都市)

Kyoto 2004

Website: www.alzheimer.or.jp



主催 : (社) 呆け老人をかかえる家族の会・国際アルツハイマー病協会
後援 : 厚生労働省・世界保健機関(WHO)

Organizers : Alzheimer's Association Japan (AAJ)・Alzheimer's Disease International (ADI)
Sponsors : Ministry of Health, Labor and Welfare, Japan・World Health Organization (WHO)

● 家族の会代表のご挨拶 ●

日本の介護家族は、24年前の1980年、ぼけの人の介護は家族だけではできない、もっと社会が関心を持ってほしいと呼びかけて、「家族の会」をつくりました。
 日本では、「老人介護は家族の責任」という昔ながらの考えも強かったのですが、ようやく社会の人たちに介護の社会化の必要性が認識され、介護保険という制度が誕生しました。
 この間、私たちは国際アルツハイマー病協会を通じて、老人の人格や人権を尊重するケアの大切さ、社会が真剣に取り組むことの大切さを学び、私たちの活動の大きな力となりました。
 これまでは、私たちが各国の会議に参加するだけでしたが、今回は、『ぼけても安心して暮らせる社会を』のスローガンを掲げている家族の会が、世界の人々を私たちの国にお招きします。
 そして多くの日本人が世界各国の様子を知るとともに、日本人の介護の様子もまた世界の人々に知っていただきたいと思っています。
 そのことが、必ず、日本と世界の「高齢化社会における痴呆ケア」の進展に役立つであろうことを信じています。



社団法人 呆け老人をかかえる家族の会
 国際名：日本アルツハイマー病協会
 代表理事 高見国生



● 開催概要 ●

会 期：2004年10月15日(金)～17日(日)

会 場：国立京都国際会館 (KICH)
 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
 Tel: 075-705-1234 Fax: 075-705-1100
 ホームページ: www.joho-kyoto.or.jp/KICH/

公用語：英語 / 日本語 (全会場で同時通訳が利用できます)

ホームページ： www.alzheimer.or.jp

● 目 次 ●

家族の会代表のご挨拶.....1	招待基調講演者(予定).....9
国際会議会長のご挨拶.....3	参加登録.....11
組織委員会委員.....3	社交行事.....13
プログラム部会委員.....3	宿 泊.....13
ADI 議長のご挨拶.....5	一般報告の抄録募集要項.....15
国際アルツハイマー病協会 (ADI) について.....5	今後の予定と締切日.....21
ADI加盟団体国一覧.....5	国際会議事務局.....21
国際会議日程表(予定).....8	京都地図とホテル所在地.....裏表紙

国際会議会長のご挨拶

「高齢化社会における痴呆ケア」は長寿社会になったわが国の重要な課題です。

2004年10月15日より3日間、私たちの(社)呆け老人をかかえる家族の会(日本アルツハイマー病協会)は、第20回の国際アルツハイマー病協会国際会議を国立京都国際会館で開催いたします。

世界70あまりの国と地域からの参加者がみこまれています。痴呆の人と介護家族への支援を柱とし、基礎研究、医療、介護、社会政策、人権擁護、アルツハイマー病協会の活動など幅広い領域のテーマで情報や知見の交換が行われます。本会議がアルツハイマー病などの病態解明と治療法の開発、予防、ケアの質の向上や社会政策の改善に寄与することを期待しています。同じ志を持つ各国の方々と交流して、日本ならではの痴呆ケアについての情報を発信する機会でもあります。

痴呆の人、介護家族および関係者にとって新しい勇気をくみとるひらめきの場になればと念願する次第です。どうぞ奮って御参加ください。



長谷川和夫
国際会議会長
組織委員会委員長

組織委員会委員

長谷川和夫	委員長・老年精神科医・聖マリアンナ医科大学名誉教授兼理事長 高齢者痴呆介護研究研修東京センター所長
中村 重信	副委員長・神経内科医・広島大学名誉教授・音羽病院
本間 昭	老年精神科医・東京都老人総合研究所参事研究員
杉山 孝博	内科医・川崎幸クリニック院長
足立 啓	建築学者・和歌山大学教授
新井 誠	法律学者・筑波大学教授
中島紀恵子	看護師・新潟県立看護大学学長
篠崎 人理	本部長・きのこエスポアール病院
雨宮 洋子	施設長・総合ケアセンター泰生の里
大熊由紀子	ジャーナリスト・大阪大学教授
猿山由美子	ボランティア
永島 光枝	元介護家族
笹森 貞子	元介護家族

プログラム部会委員

本間 昭	委員長・老年精神科医・東京都老人総合研究所参事研究員	雨宮 克彦	老年精神科医・社会福祉法人泰生会理事長
中島紀恵子	副委員長・看護師・新潟県立看護大学学長	斎藤 正彦	老年精神科医・慶成会老年学研究所
中村 重信	神経内科医・広島大学名誉教授・音羽病院	青木 信雄	老年科医・龍谷大学教授
足立 啓	建築学者・和歌山大学教授	村川 浩一	老年学者・日本社会事業大学教授
新井 誠	法律学者・筑波大学教授	太田喜久子	看護師・慶応義塾大学教授
今井 幸充	老年精神科医・日本社会事業大学教授	松田 正己	地域保健学者・静岡県立大学教授
		遠藤 英俊	老年科医・国立療養所中部病院医長
		田中 稔久	老年精神科医・大阪大学講師
		笹森 貞子	元介護家族

● ADI 議長のご挨拶 ●

2004年10月15日から17日まで日本の京都で開催される国際アルツハイマー病協会の会議にご招待申し上げます。ADIの20周年に私たちが日本で会うことはとても相応しいことです。日本は世界で最も長寿の国です。このため会議のメインテーマを「高齢化社会における痴呆ケア」としました。

ADIの会議はユニークです。痴呆における最新の研究や科学的な進歩を知るだけでなく、介護者や介護者の団体を重視した世界で唯一の会議です。また、痴呆の人、介護者、医療専門職、企業関係者、科学者が一堂に会する世界でただひとつの会議でもあります。会議では幅広いテーマを取り上げます。日々のテーマは、「痴呆ケアの将来戦略」、「痴呆の人と家族」、「痴呆と人権」と変わります。

「国際アルツハイマー病協会」と日本の「呆け老人をかかえる家族の会」は、一年のうちで特に美しい季節に歴史的な京都でみなさんにお会いできることを楽しみにしています。またADIの20周年を共に祝い、古い友情を新たにしましょう。みなさんにはきっと思い出深い日々になることに違いありません。ぜひご参加ください！



ヘンリー・プロダティ教授
国際アルツハイマー病協会 議長



● 国際アルツハイマー病協会 (ADI) について ●

国際アルツハイマー病協会は、世界60以上の国に及ぶ国レベルのアルツハイマー病協会の連合組織で、世界保健機関 (WHO) に公認された国際団体です。

ADIの主要な目的は、世界中にアルツハイマー病協会を設立し、その活動を強め、痴呆の人とその介護者のニーズに応えることです。

ADIは1984年に結成され、2004年に20周年を祝うことにしています。

● ADI 加盟団体国一覧 ●

アルゼンチン	デンマーク	アイルランド	ペルー	スウェーデン
オーストラリア	ドミニカ共和国	イスラエル	フィリピン	スイス
オーストリア	エクアドル	イタリア	ポーランド	タイ
ベルギー	エジプト	日本	プエルトリコ	トリニダトトバゴ
ブラジル	エルサルバドル	韓国	ルーマニア	トルコ
カナダ	フィンランド	ルクセンブルグ	ロシア	ウガンダ
チリ	フランス	マレーシア	スコットランド	ウクライナ
中国	ドイツ	メキシコ	セルビア・モンテネグロ	イギリス
コロンビア	ギリシャ	オランダ	シンガポール	アメリカ
コスタリカ	グアテマラ	ニュージーランド	スロヴァキア	ウルグアイ
キューバ	香港	ナイジェリア	南アフリカ	ベネズエラ
キプロス	アイスランド	パキスタン	スペイン	ジンバブエ
チェコ	インド	パナマ	スリランカ	

国際会議日程表（予定）

（日程表は変更されることがあります。詳しくはホームページ）
www.alzheimer.or.jp をご覧ください。

テーマとサブテーマ

国際会議のメインテーマは「高齢化社会における痴呆ケア」ですが、会議の各日に次のようなサブテーマを設けています。

- 第1日：痴呆ケアの将来戦略
- 第2日：痴呆の人と家族
- 第3日：痴呆と人権

日	Main Hall	Room A	Room B1	Room B2	Room D	Annex	
15(金) 9:00 ~ 18:00	開会式 ADI20周年記念式 基調講演① 痴呆に関わる世界の動き H. ケイトン(イギリス)					アルツハイマー病 協会展示 ビデオ紹介 企業展示 一般報告① (ポスター発表)	
	休憩 基調講演② 高齢者と高齢化社会をどう考えるか 河合準雄(文化庁長官)						
	基調講演③ 痴呆ケアの基本課題 長谷川和夫(国際会議会長)						
	ランチョンセミナー① 脳血管性痴呆：危険因子と 予防的介入 S. ゴウチェ(カナダ)						
	教育講演① アルツハイマー病 - その原因と経過 - 武田雅俊(大阪大学)						
	基調講演④ 環境と痴呆ケア J. ワイズマン(アメリカ)						
	休憩						
	シンポジウム① 痴呆の早期診断 - 意義と方法 - S. デコスキー(アメリカ) 浦上克哉(鳥取大学) 数井裕光(大阪大学) 羽生春夫(東京医科大学)	ワークショップ① 痴呆の治療 - 薬物療法と非薬物療法を どう組み合わせるか - 繁田雅弘 (東京都立保健大学) 秋山治彦 (東京都精神医学総合研究所) 遠藤英俊 (国立療養所中部病院) H. チュー(香港)	ワークショップ② 住居環境と痴呆ケアの質 基調報告： M. カルキンス(アメリカ) J. ワイズマン(アメリカ) 永田久美子 (高齢者痴呆介護研究研 修東京センター) 牟田尚彦 (北海道情報大学)	ワークショップ③ 10/66 研究グループ 痴呆の世界的な影響 M. プリンス (イギリス)	ワークショップ④ 地域ケア 高齢者痴呆介護研究 研修仙台・東京・大府 センターの共同企画 B. ベックフリス (スウェーデン)		
16(土) 9:00 ~ 18:00	基調講演⑤ プライマリーケアにおける 痴呆の人と家族への適宜介入 R.T. ウッズ(イギリス)					アルツハイマー病 協会展示 ビデオ紹介 企業展示 一般報告② (ポスター発表)	
	教育講演② 多文化地域における支援活動 P. ブラウン(アメリカ)						
	休憩						
	シンポジウム② 痴呆の人を支える 社会的支援ネットワーク 藤本直規(藤本クリニック) 中島紀恵子(新潟県立看護大学) 李聖姫(韓国) D. ブルーカー(イギリス)	ワークショップ⑤ 地域における痴呆の人と 家族へのインフォーマル サポート 尾之内直美 (家族の会) 杉山孝博(川崎幸クリニック) S. ユールストロム (スウェーデン)	ワークショップ⑥ 利用者からみた 公的介護保険の課題 - 国際比較 -	ADIワークショップ① 啓発活動	ワークショップ⑦ 痴呆の人の行動障害の 予防緩和と生活の援助		
	ランチョンセミナー② アルツハイマー病： 危険因子と予防的介入 S. デコスキー(アメリカ)						
	シンポジウム③ 誰が介護する？介護の今 - 国際比較 - R. パトラー(アメリカ) S. グリーンクロス(イギリス) F. フォレット(フランス) R.P. アリサ(ドミニカ) 山崎史朗(厚生労働省) (ILCとの共同企画)	ワークショップ⑧ 痴呆の人のニーズ 斎藤正彦 (慶成会老年学研究所) A. デビッドソン(アメリカ) 下村恵美子 (宅老所寄り合い)	シンポジウム④ 介護家族のQOL	ADIワークショップ② 痴呆の人への関わり	ワークショップ⑨ アジアにおける痴呆ケア		
休憩							
	シンポジウム⑤ 初期痴呆の人への支援	一般報告① (口頭発表)	一般報告② (口頭発表)	ADIワークショップ③ 資金獲得活動	一般報告③ (口頭発表)		

日	Main Hall	Room A	Room B1	Room B2	Room D	Annex
17(日) 9:00 ~ 16:00	基調講演⑥ 痴呆の人の人権 D. ラッシュ (イギリス)					アルツハイマー病 協会展示
	休憩					ビデオ紹介
	シンポジウム⑥ 痴呆の人の人権擁護の課題 D. ラッシュ (イギリス) 新井誠 (筑波大学) 斉藤正彦 (慶成会老年学研究所) 永島光枝 (家族の会)	ワークショップ⑩ 痴呆の人の医療・ 介護サービスにおける 意思決定	ワークショップ⑪ 痴呆の人の財産 管理と遺産継承	ADIワークショップ④ 痴呆の人と介護家族の 選択とQOLとの関係 第5回ストラウド会議 S. ベナージー (イギリス) B. ガーランド (アメリカ) N. グラハム (イギリス)	一般報告④ (口頭発表)	企業展示
	ランチョンセミナー③ 痴呆の人の研究・診断・治療・ ケアにおける倫理的課題 P. ホワイトハウス (アメリカ)					一般報告③ (ポスター発表)
シンポジウム⑦ 高齢化社会における痴呆ケアの行動計画 総括講演 これからの痴呆ケア - アジアと世界 - V. チャンドラ (インド)						
閉会式						

招待基調講演者 (予定)

河合隼雄 (日本)

臨床心理学者、文化庁長官

演題：高齢者と高齢化社会をどう考えるか

長谷川和夫 (日本)

老年精神科医、高齢者痴呆介護研究研修東京
センター長

演題：痴呆ケアの基本課題

武田雅俊 (日本)

老年精神科医、大阪大学医学部教授

演題：アルツハイマー病 - その原因と経過 -

ハリー・ケイトン (イギリス)

保健省患者経験と公的介入部長

演題：痴呆に関する世界の動き

ジェラルド・ワイズマン (アメリカ)

建築学者、ウィスコンシン大学・建築都市計
画学部・加齢と環境研究所教授

演題：環境と痴呆ケア

マーガレット・P・カルキンス (アメリカ)

建築学者、IDEAS 研究所理事長

演題：住環境と痴呆ケアの質

ロバート・ウッズ (イギリス)

臨床心理士、ウエールズ大学痴呆サービス
推進センター・高齢者臨床心理学科教授

演題：プライマリーケアにおける痴呆の人と
介護家族への適宜な介入

デンジル・ラッシュ (イギリス)

保護裁判所長

演題：痴呆の人の人権

ビジャ・チャンドラ (インド)

老年精神科医、WHO 南東地域事務局精神保
健アドバイザー

演題：これからの痴呆ケア - アジアと世界 -

スティーブン・デコスキー (アメリカ)

神経内科医、ピッツバーグ大学医療センター・
アルツハイマー病研究センター所長兼教授

演題：アルツハイマー病：危険因子と予防的介入

ピーター・ブラウン (アメリカ)

事務局長、アルツハイマー病協会ロサンゼ
ルス支部

演題：多文化地域における支援活動

サージュ・ゴウチェ (カナダ)

神経内科医、マギル加齢研究センター・
アルツハイマー病研究部教授兼所長

演題：脳血管性痴呆：危険因子と予防的介入

ピーター・ホワイトハウス (アメリカ)

神経内科医、クリーブランド大学病院アル
ツハイマー病センター所長

演題：痴呆の人の研究・診断・治療・ケアに
おける倫理的課題

参加登録

登録はできるだけ早くホームページから事前登録をされることをお勧めいたします。セカンドアナウンスメントに挟み込んである登録用紙でFAXか郵送でも登録できます。登録用紙に必要事項を記入のうえ事務取扱までお送りください。

参加料

	早期登録 (8月16日まで)	後期登録 (8月17日～9月17日・当日)
一般参加者	25,000 円	30,000 円
家族の会会員	20,000 円	25,000 円
痴呆の人(介護者1名を含む)	20,000 円 / 2人	
学生・同伴者	10,000 円	
一日参加者	10,000 円 / 日	

- * 一般報告をされる方は2004年8月16日(月)までに事前登録をお済ませください。
- * 一般参加者、家族の会会員、痴呆の人(介護者を含む)、学生の登録料に含まれるものは、全会場へ出席、最終プログラム、抄録集、昼食、歓迎会への参加です。
- * 同伴者の登録料に含まれるものは、開会式と閉会式への参加、最終プログラム、昼食、歓迎会への参加です。
- * 1日参加者の登録料に含まれるものは、全会場への出席、最終プログラム、昼食、歓迎会への参加です。

事前登録の締切は2004年9月17日(金)です。
この日以降は、当日会場にて受け付けます。

登録方法

インターネットの場合：

1. ホームページ(www.alzheimer.or.jp)より、「国際会議」の画面に入り、さらに「登録」画面にお入りください。
2. 基本情報を入力し、個人ページを作成し、個人ID・パスワードが発行されます。
3. 個人ページの確認には個人ID・パスワードの入力が必要です。作成した個人ページから、参加登録が可能です。

登録用紙の場合：

登録用紙にご記入のうえ、事務取扱までFAXか郵送にてお送りください。

お支払い方法

インターネットで登録の場合は、個人ページより「お支払い方法」のページを選ぶと、支払い方法の詳細が表示されます。

お支払い方法は、次の中からひとつお選びいただけます。

1. クレジットカード(ビザカード/マスターカード/アメックス/ダイナースクラブ/JCBカード)
個人ページで、「クレジットカード」をお選びいただき、「カード番号、有効期限、カード保持者名」をご登録ください。「送信」ボタンを押していただくと、オンライン決済にて支払い手続きが完了されます。
2. 銀行振り込み
「お支払い方法」のページで「銀行振り込み」を選び、下記の銀行口座へお振込みください。
銀行名：UFJ銀行京都駅前支店
口座名義：ADI2004KYOTO 口座番号：4547572
電話：075-371-2171

事前登録の確認書

事前登録の入金完了されると3週間以内に確認書が送付されます。国際会議当日、確認書は登録デスクへ必ずご持参ください。

当日登録

当日登録は国立京都国際会館で受け付けますが、なるべく事前登録をお願いいたします。

取消し手数料

登録を取り消す場合は、書面または電子メールにて事務取扱までお知らせください。2004年8月16日までにお知らせいただいた場合は、手数料として5,000円を差し引いた金額を返金いたします。2004年8月16日以降の取り消しの場合はご入金いただいた登録料をお返しできませんのでご了承ください。

● 社交行事 ●

歓迎会

日時: 2004年10月15日(金)
19:00 ~ 21:00
場所: 国立京都国際会館(スワンの間)
形式: ビュッフェ(平服)
料金: 無料(登録費に含む)

ディナー

日時: 2004年10月16日(土)
19:00 ~ 21:00
場所: 京都宝ヶ池プリンスホテル(075-712-1111)
形式: 着席(平服)
料金: 8,000円

● 宿 泊 ●

JTB 京都支店が本会議の宿泊・旅行などのお世話をさせていただきます。

JTB 京都支店 / 国際旅行課

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町

Tel: 075-361-7241 / Fax: 075-341-1028 / E-mail: kyoto_ei3b@kns.jtb.co.jp

京都のホテルを会議割引料金でご案内いたします。お申込みは、先着順とします。申込書にご記入のうえ、お申込みください。ご希望のホテルが満室の場合は同ランクの第二希望をご予約致します。ホテルの地図は裏表紙でご確認いただけます。

ランク	ホテル名	室料		ランク	ホテル名	室料	
		ツイン	シングル			ツイン	シングル
A	京都宝ヶ池プリンスホテル	21,000円	*18,000円	C	ホテルギンモンド京都	14,000円	8,500円
	ホテルグランピア京都	21,000	*18,000		京都ガーデンホテル	14,000	8,500
B	京都国際ホテル	18,000	12,500		ホテル法華クラブ京都	-	8,500
	京都ロイヤルホテル	18,000	11,500		サンホテル京都	14,000	8,500
	からすま京都ホテル	18,000	11,500		京都セントラルイン	13,000	8,000
	ホリデイン京都	17,000	10,000		京都第2タワーホテル	12,000	8,000
	ホテル京阪京都	16,000	9,500		ホテルアルファー京都	12,000	7,500
	京都東急ホテル	17,000	10,000		マルコーイン京都	12,000	7,500
	三糸からすまホテル	17,000	10,000		三井ガーデンホテル京都	12,000	7,500
	新都ホテル	16,000	9,500		東横イン五条烏丸	-	6,200
	ホテルニュー京都	16,000	9,500		APAホテル京都	12,000	6,800
	ハートンホテル京都	16,000	9,500		KICHロッジ	10,080	*6,090
C	アランベール京都ホテル	15,000	9,000		ユースホテル	宇多野ユースホテル 2,800円 / 一人	

*ツインルームをお一人様で利用した場合の料金です。

注: 料金は税・サービス料込みの1泊1室あたりの料金です。朝食料金は含んでいません。

お申込とお支払い方法

お申込方法

インターネットもしくは、セカンドアナウンスメントにはさみ込んでいる申込書をFAXもしくは郵送でお申し込みください。

2004年9月17日(金)まで受け付けます。

お支払い方法

[インターネットの場合] www.aizheimer.or.jp より、「国際会議」画面に入り、さらに「宿泊・旅行」画面にてご入力ください。

[申込書の場合] 申込書にご記入のうえ、JTB 京都支店までFAXか郵送にてお送りください。

銀行振込 宿泊予約金(お一人様につき、10,000円)をお振込みください。入金確認後、予約確認書を送付いたします。残金はホテルチェックアウト時に御精算ください。

[振込口座] UFJ銀行 千代田支店 普通預金口座5407552

(株)ジェイティービー(京都支店)宛

クレジットカード ... 申込書にカード会社名、カード番号、カード会員名、有効期限等を記入され、署名の上、お送りください。宿泊予約金をお引落しの手続き後、予約確認書を送付いたします。残金はホテルで御精算ください。

下記のクレジットカードがご使用いただけます。

1. ビザカード 2. マスターカード 3. アメックス 4. ダイナースクラブ

*小切手はお受けできませんので、ご了承ください。

取り消しと手数料

宿泊の取り消しは書面または電子メールにてJTBへお知らせください。お申し出の日により下記手数料を差し引いて、ご入金いただいたホテル予約金を返金いたします。

宿泊1日目の9日前まで

1,000円

宿泊1日目の8日前から2日前まで

室料(1泊分)の20%(最低1,000円)

宿泊2日前以降、取り消し連絡なし

室料(1泊分)の100%

一般報告の抄録募集要項

一般報告抄録の提出締切：2004年3月30日(火)

一般報告の抄録を募集します。発表希望者は2004年3月30日(火)までにインターネットで申し込んでください。抄録の採否およびプログラムは、プログラム部会が決定させていただきます。

募集要項

抄録提出の際は、8月16日(月)までに事前登録(登録料の支払いも含む)を完了してください。事前登録が完了すると確認書が送付されますので、会議の時までに保存しておいてください。抄録はファックスまたは郵送では受け付けられません。提出にあたって下記の「抄録規定」をお読みください。インターネットで提出ができない場合は、事務取扱にメール(adi2004@jtbcom.co.jp)にてご連絡ください。

抄録規定

日本語400字以内(200単語以内の英訳を添えて)でまとめてください。英訳が困難な場合は国際会議事務局にご相談ください。図、表、引用文献を含んだ抄録は受け付けられません。抄録は会議のテーマに沿ったもので、提出時に、該当するテーマを下記より2つお選び、ご記入ください。

採否通知

抄録の採用についてはプログラム部会にご一任ください。優れた抄録についてはシンポジウム又はワークショップで発表していただくこともあります。

申し込みの際に口頭発表かポスター発表かをお選びください。最終的な決定はプログラム部会にお任せください。

口頭発表機器

すべての会場でPCプロジェクター、35mmスライドプロジェクター、OHPのいずれかひとつを使用できます。

ポスター発表

発表ボードは横90センチ、縦210センチです。ポスターは発表者が各自アネックスホールに持参してください。発表後は取りはずしてください。

ビデオ紹介

プログラム部会は、痴呆ケアに関する優れたビデオ(教育目的、ドキュメンタリー、ドラマ、啓発活動-世界アルツハイマーデーの活動を含む-)をご紹介ください。ビデオはVHSに限り、発表時間は1時間以内です。発表者は、アネックスホールにビデオをお持ちいただき、ビデオ紹介の時間には、参加者の質問に日本語または英語にて答えてください。発表には通訳がつきます。ビデオの言語を英語または日本語に訳す必要はありません。

発表希望者は、ホームページ上の申込用紙をダウンロードのうえご記入いただき、2004年3月30日(火)までに事務取扱にお送りください。

採否につきましては、プログラム部会が決定させていただきます。

テーマ

医療 / 科学

- ① 生物医学的研究
- ② 薬理学
- ③ 疫学
- ④ 予防
- ⑤ 軽度認知障害(MCI)
- ⑥ 診断
- ⑦ 治療
- ⑧ 薬物療法
- ⑨ 非薬物療法

ケア

- ⑩ プライマリーケア
- ⑪ 施設ケア
- ⑫ 地域ケア
- ⑬ 休息(代行)ケア
- ⑭ ターミナルケア
- ⑮ 身体拘束
- ⑯ 虐待
- ⑰ ケアの質
- ⑱ 介護専門職の教育

⑲ 介護保険

- ⑲ 介護保険
- ⑳ 環境
- 痴呆の人と介護家族
- ㉑ 介護家族への支援
- ㉒ 介護者のストレス
- ㉓ 痴呆の人のニーズ
- ㉔ 若年期痴呆
- ㉕ 初期痴呆

一般

- ㉖ 社会政策
- ㉗ 痴呆と文化
- ㉘ 倫理
- ㉙ 法的問題
- ㉚ アドボカシ
- ㉛ ボランティア活動
- ㉜ その他

● 今後の予定と締切日 ●

一般報告抄録締切	2004年3月30日(火)
抄録採択通知	2004年5月10日(月)
早期事前登録締切	2004年8月16日(月)
後期事前登録期間	2004年8月17日(火)~9月17日(金)
宿泊申込締切	2004年9月17日(金)

● 国際会議事務局 ●

事務取扱

株式会社ジェイコム内
〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9
サンケイビル本館7F
Tel: 06-6348-1391
Fax: 06-6456-4105
adi2004@jtbcom.co.jp

宿泊・旅行担当

JTB 京都支店 国際旅行部
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町
Tel: 075-361-7241
Fax: 075-341-1028
kyoto_ei3b@kns.jtb.co.jp
www.jtb.co.jp

問い合わせ先

国際会議事務局
社団法人 呆け老人をかかえる家族の会内
事務局長 三宅貴夫
(家族の会副代表理事・盛林診療所所長)
〒602-8143 京都市上京区堀川丸太町下ル
京都社会福祉会館
Tel: 075-823-6544
Fax: 075-823-6545
adiconference@alzheim.or.jp
www.alzheimer.or.jp

国際アルツハイマー病協会

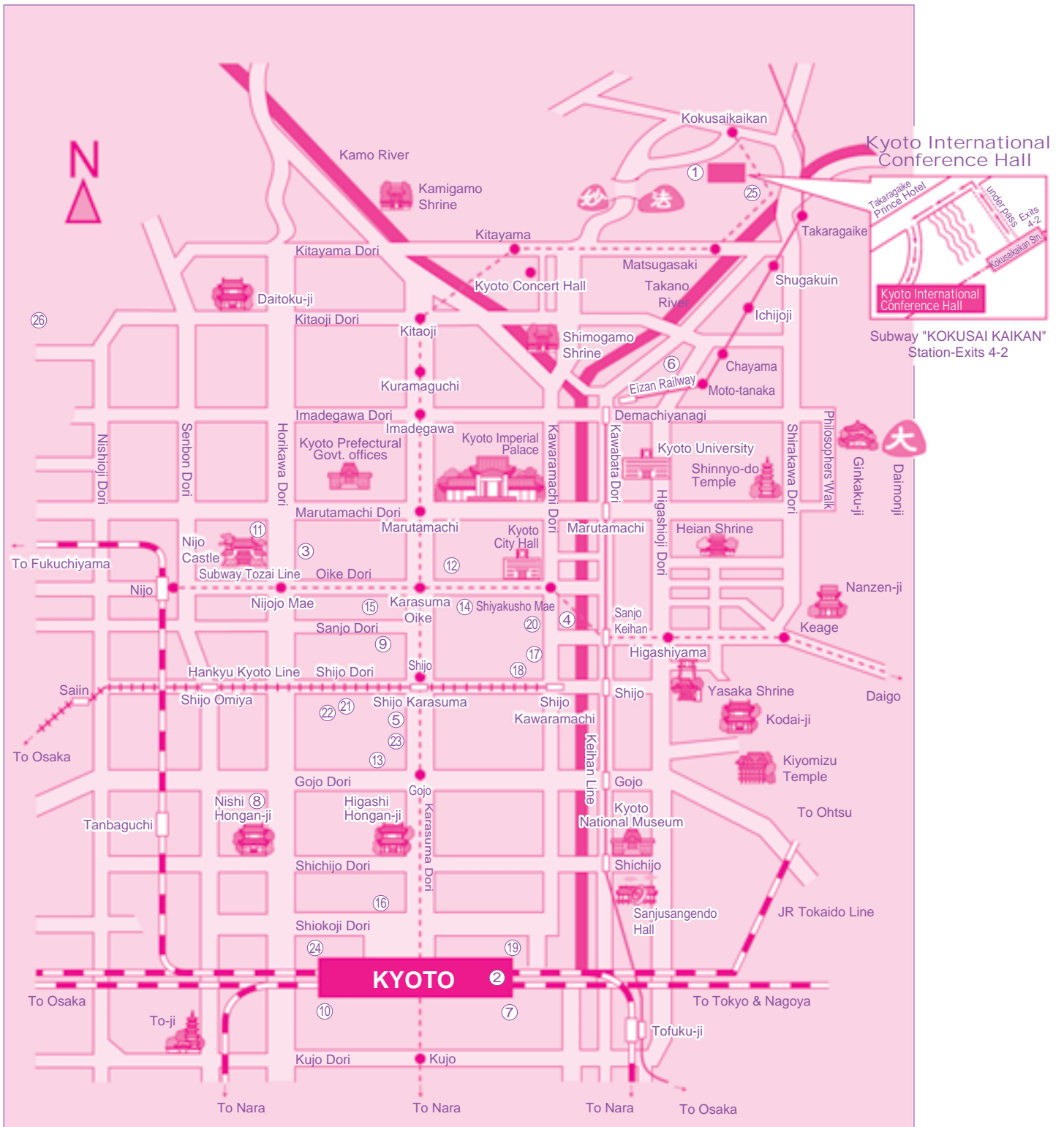
Alzheimer's Disease International (ADI)
45-46 Lower Marsh
London SE1 7RG, UK
Tel: +44-20-7620-3011
Fax: +44-20-7401-7351
info@alz.co.uk
www.alz.co.uk



■ ヤンセン ファーマ株式会社

Map of Kyoto

(Including major hotels)



- | | | |
|----------------------------------|--------------------------|----------------------------|
| ① Kyoto Takaragaike Prince Hotel | ⑩ New Miyako Hotel | ⑲ Dai-ni Tower Hotel |
| ② Hotel Granvia Kyoto | ⑪ Hotel New Kyoto | ⑳ Hotel Alpha Kyoto |
| ③ International Hotel Kyoto | ⑫ Hearton Hotel Kyoto | ㉑ Maruko Inn Kyoto |
| ④ Kyoto Royal Hotel | ⑬ Aranvert Hotel Kyoto | ㉒ Mitsui Garden Hotel |
| ⑤ Karasuma Kyoto Hotel | ⑭ Hotel Gimmond Kyoto | ㉓ Toyoko Inn Gojo Karasuma |
| ⑥ Holiday Inn Kyoto | ⑮ Kyoto Garden Hotel | ㉔ APA Hotel Kyoto |
| ⑦ Hotel Keihan Kyoto | ⑯ Hotel Hokke Club Kyoto | ㉕ KICH Lodge |
| ⑧ Kyoto Tokyu Hotel | ⑰ Sun Hotel Kyoto | ㉖ Utano Youth Hostel |
| ⑨ Sanjo Karasuma Hotel | ⑱ Kyoto Central Inn | |